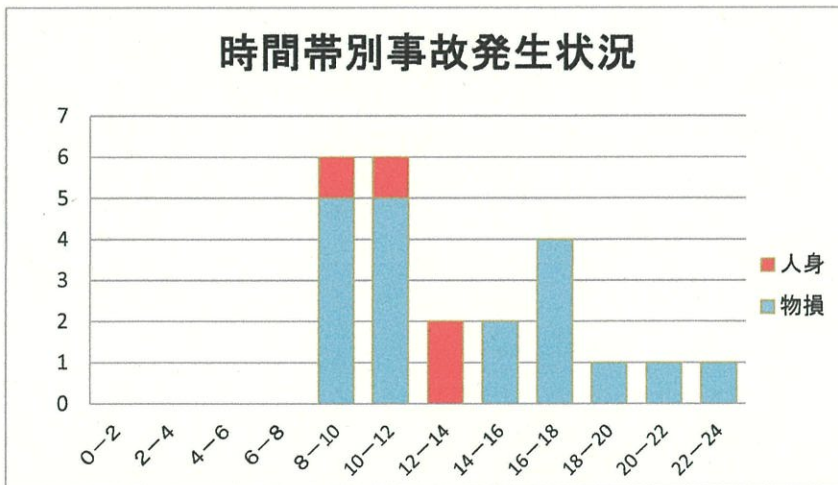
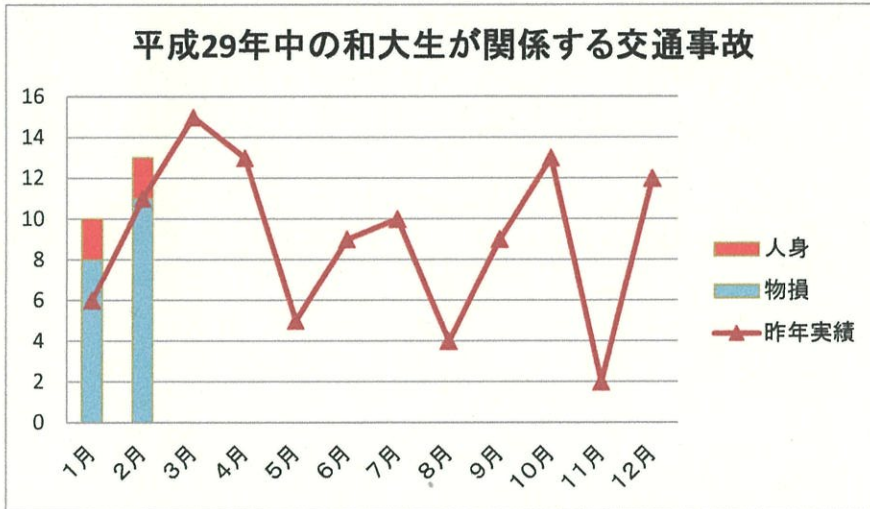


和大学生が当事者となる交通事故件数

2月単月		本年		昨年同期		増減率	
人身	物損	人身	物損	人身	物件	人身	物件
2	11	4	19	2	15	100%	26.7%

和大学生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(2月) 赤字が和大学生			
車×原付	出会い頭	二輪	自己転倒
車×原付	追い抜き時に接触された	車×二輪	二輪車が転倒したところ後続車に接触された
原付×車	車に追突した(2件)	自転車×車	急な進路変更により後続車と衝突
原付×車	車に追突した	車×車	駐車場内での接触
原付×自転車	左折時に巻き込んだ	車×自転車	対向右折車両と接触
車×車	対向時の接触	車×二輪	先行左折車両に驚愕し転倒した



<和歌山北警察署より>

通学時間帯における交通事故が多発しています。
 事故は少しの意識でなくすることができます。優先意識や油断が事故の主な要因となっています。
 自分を守る「防衛運転」に心がけ、事故に遭わない運転をしましょう。